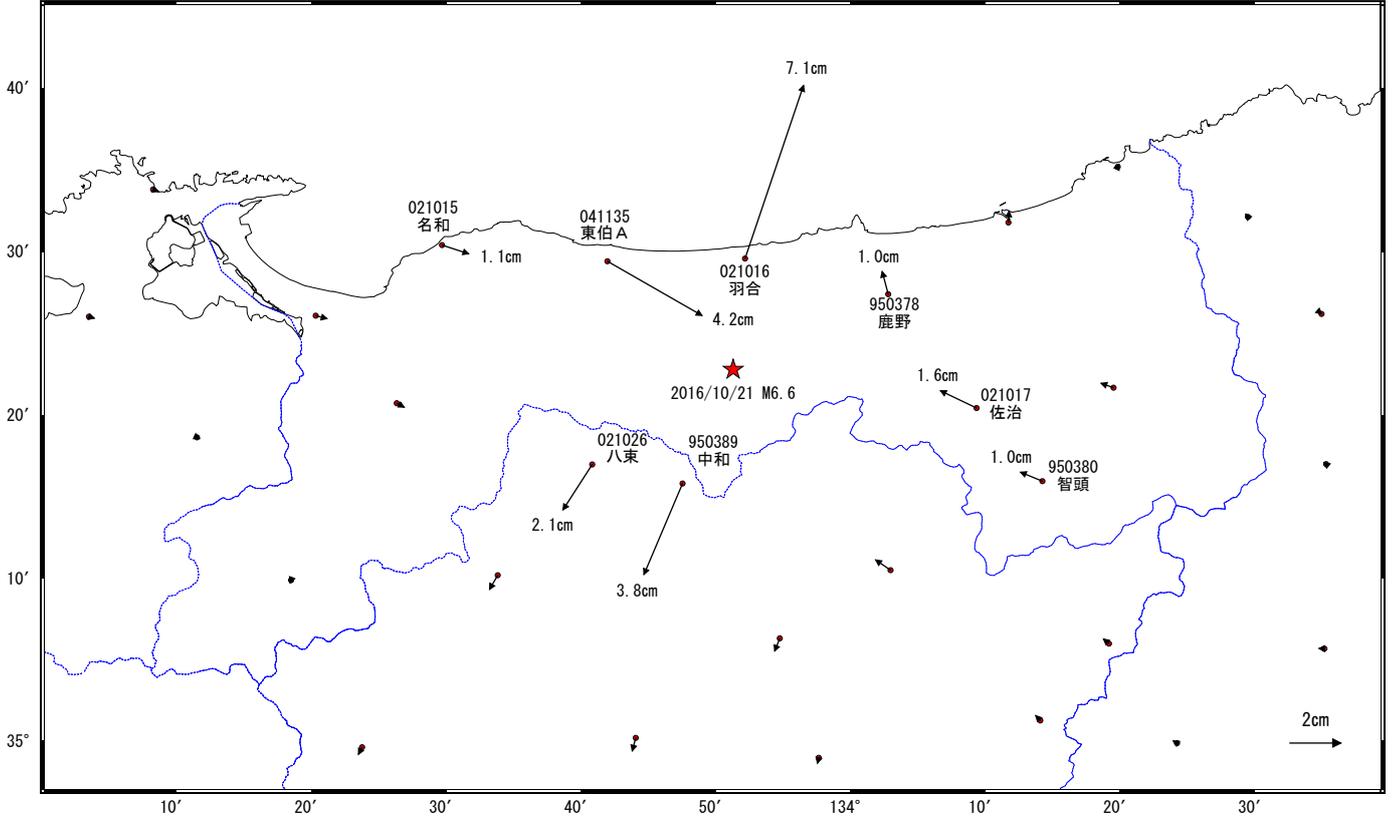


鳥取県中部の地震(10月21日 M6.6)に伴う地殻変動(1)

この地震に伴い地殻変動が観測された。

地殻変動(水平)

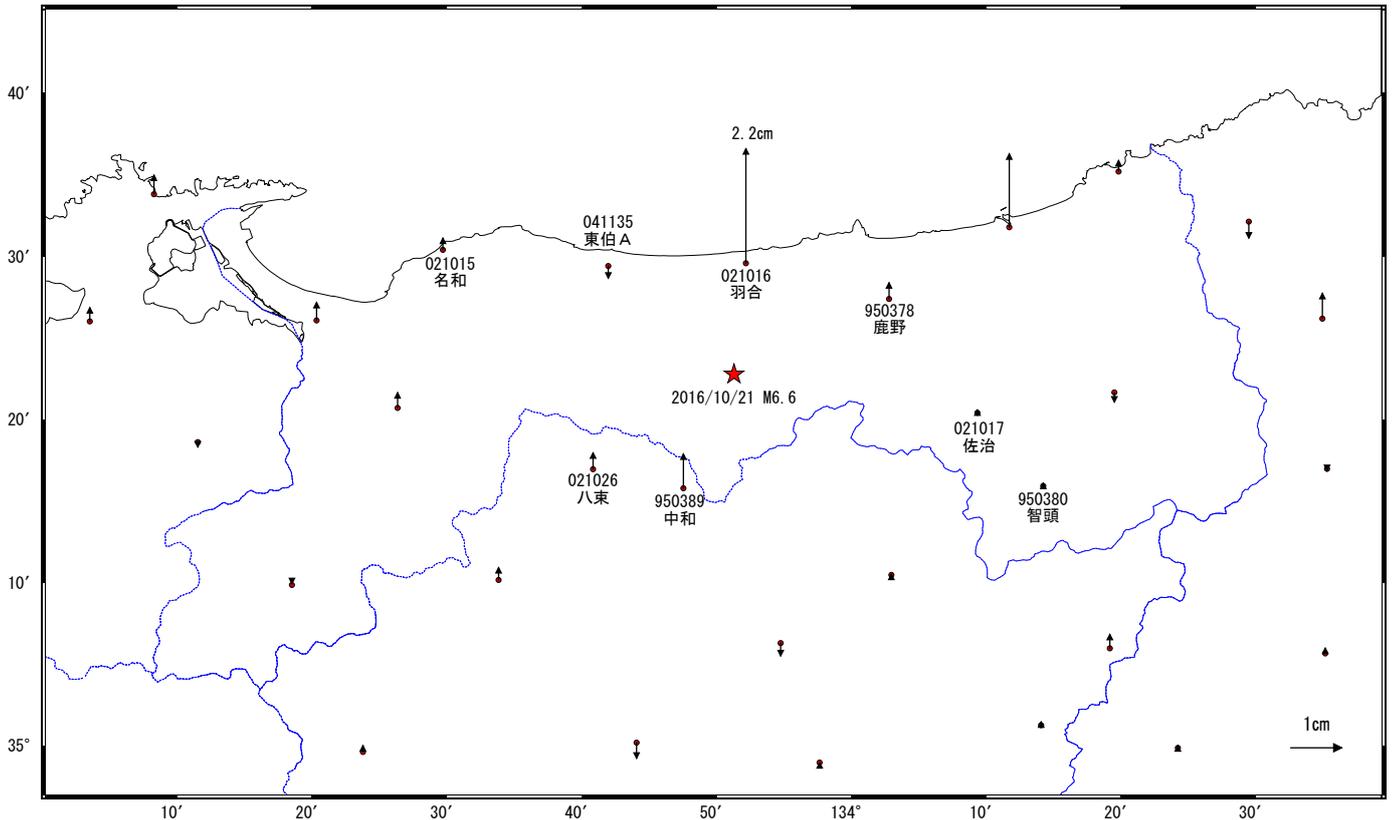
基準期間: 2016/10/14~2016/10/20[R3:速報解]
比較期間: 2016/10/22~2016/10/28[R3:速報解]



☆ 固定局: 三隅(950388)

地殻変動(上下)

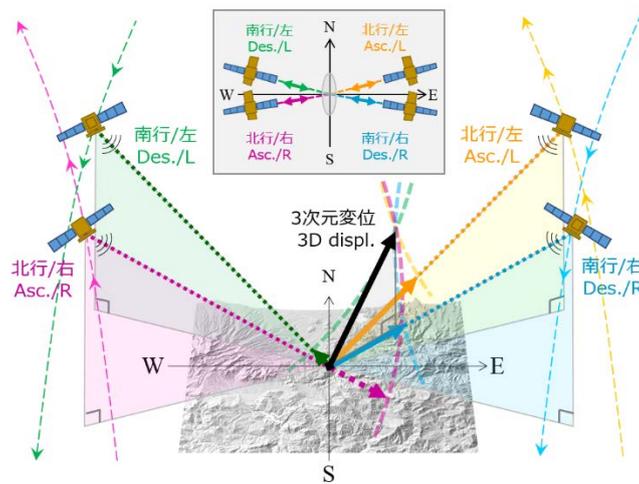
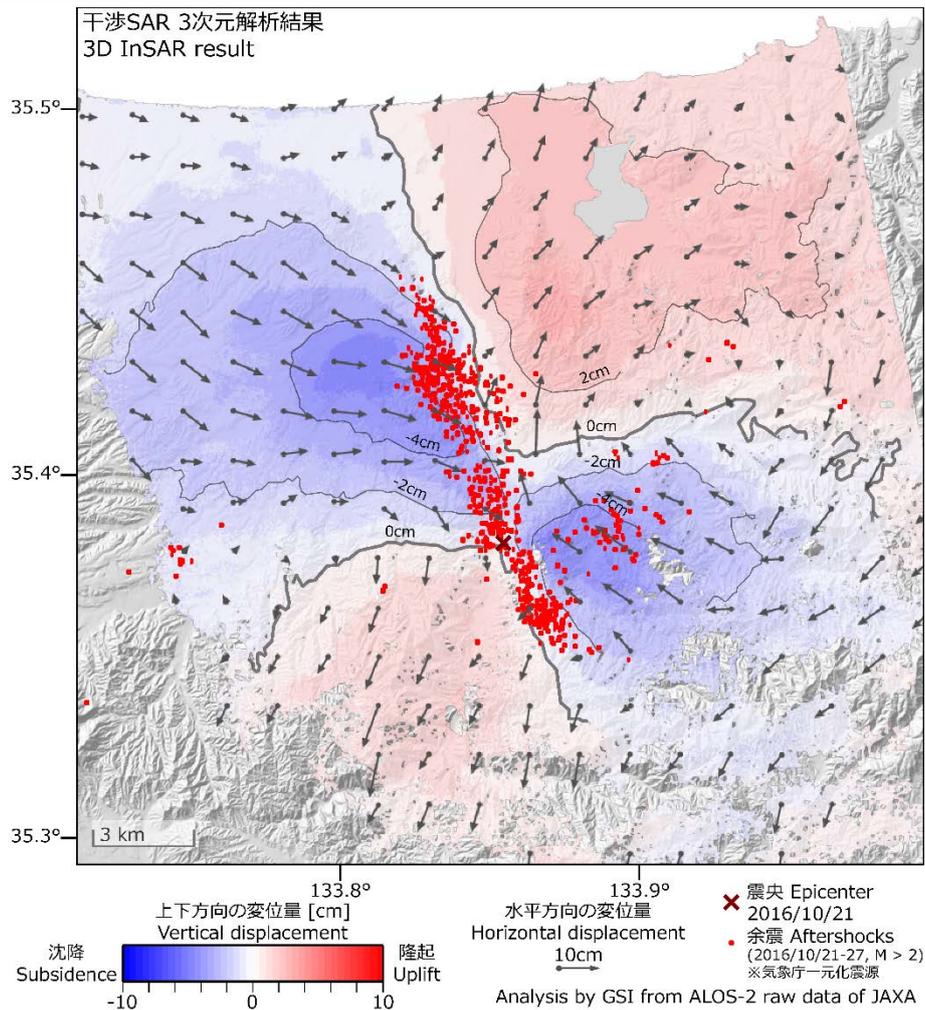
基準期間: 2016/10/14~2016/10/20[R3:速報解]
比較期間: 2016/10/22~2016/10/28[R3:速報解]



☆ 固定局: 三隅(950388)

干渉 SAR 3次元解析によって求められた鳥取県中部の地震の地殻変動分布

北北西-南南東方向に延びる左横ずれ断層運動を示唆する地殻変動が見られる。



干渉 SAR 3次元解析の原理図

本成果は、地震予知連絡会 SAR 解析ワーキンググループの活動を通して得られたものです。

鳥取県中部の地震の震源断層モデル（滑り分布モデル）

SAR（だいち2号）及びGNSSで観測された地殻変動を基に推定された滑り分布モデルの特徴は以下の通りである。

- 1) 北北西－南南東走向の垂直な断層面上における左横ずれ運動が推定される。
- 2) 滑りの中心域は、震源よりやや北側の深さ約5kmに位置する。
- 3) 推定された地震モーメントは 2.64×10^{18} Nm（モーメントマグニチュード：6.21）である。

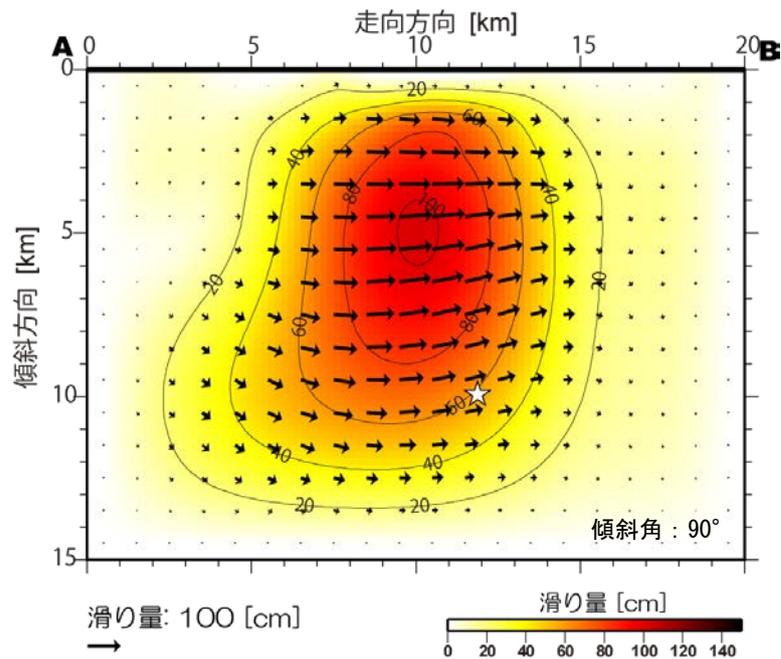


図1 滑り分布モデル。☆印は、震源の断層面上への投影位置。

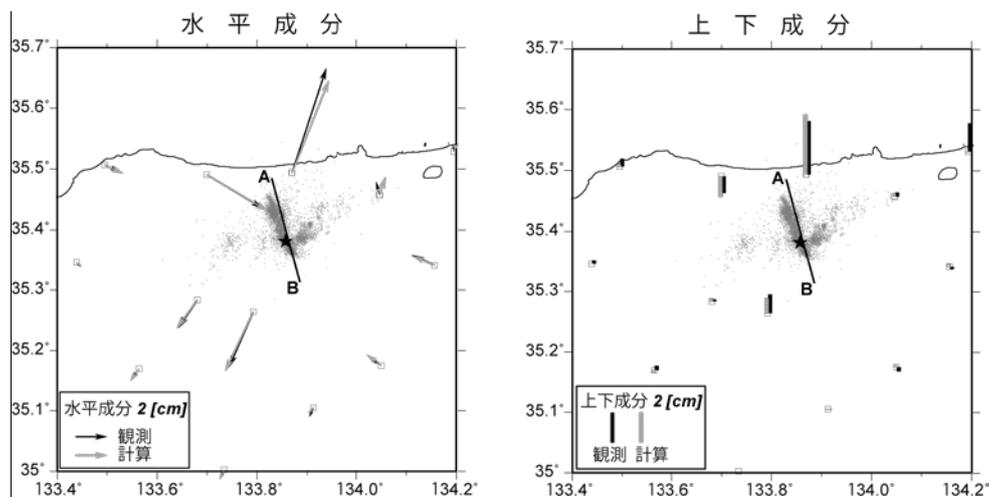


図2 GNSSデータの観測値と計算値。

（左）水平成分、（右）上下成分。実線は断層の上端位置。★印は震源。

灰色点は余震（気象庁一元化震源：2016/10/21～2016/10/27）。